



木簡研究 第一〇号

原 秀三郎

一九八七年出土の木簡

概要 平城宮・京跡 興福寺勅使坊門跡下層 藤原宮跡 藤原京跡

藤原京左京九条三坊 紀寺跡 長岡宮跡 長岡宮・京跡 鳥羽離宮

跡 千代川遺跡 矢谷遺跡 大坂城跡(1) 大坂城跡(2) 梶原南遺跡

宅原遺跡(豊浦地区) 長田神社境内遺跡 書写坂本城跡 破入遺

跡 杉垣内遺跡 清洲城下町遺跡 岩倉城遺跡 勝川遺跡 文安賀

遺跡 山中遺跡 小町二丁目一〇七番地点遺跡 宮田遺跡 川日月川
東日豊赤 光目宇豊赤 少美宇豊赤 金剛豊赤 南古官豊赤 大厩

原田道跡 光明寺道跡 妙樂寺道跡 金沢道跡 南古舎道跡 大板
豊赤 手文青水豊赤 角谷豊赤 黄工生豊赤 白不豊赤 草三千軒

打疊赤 延行条里疊赤 長門國分寺赤 安養寺疊赤 金光寺赤 准定

也 博多貴協詳（藥港線關係第三次調査） 吉野ヶ里遺跡詳 本告

牟田遺跡

一九七七年以前出土の木簡(二〇)

平城宮跡（第四四次）

中世木簡の一形態——山札・茅札についての覚書——

石井 進

工藤元男

小簡の保存処理

沢田正昭

彙報

『木簡研究』六〇一〇号総目次

研究集会報告一覽

寺崎保広

寺崎保広

頒価 三八〇〇円 千五〇〇円